

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 12月

福島県立医科大学医学部甲状腺内分泌学講座 古屋文彦

■ 研究課題名

福島県立医科大学附属病院における血清アルカリホスファターゼ値の調査

■ 研究期間

2026年1月～2026年12月

■ 研究の目的・意義

肝臓や胆道系の機能検査や、骨の代謝を評価する目的で血液中のアルカリホスファターゼの値は測定されます。このアルカリホスファターゼの測定方法が2020年以降変更になりました。

この研究では、新しい測定方法（国際臨床化学連合勧告法：IFCC法）によって測定された血液中のアルカリホスファターゼ値の外れ値（低値/高値）の有無、測定値の分布を調べます。骨代謝関連の測定値（カルシウム、リン、副甲状腺ホルモン値）とアルカリホスファターゼ値との関連を検討することで年齢との統計学的な関連やアルカリホスファターゼが低値の方がいるかを調べることができます。

■ 研究対象となる方

2023年1月-2024年12月にかけて福島県立医科大学附属病院において血液検査でアルカリホスファターゼが測定された方が対象になります。

■ 研究の方法

血液中のアルカリホスファターゼ値の外れ値（低値/高値）の有無、測定値の分布を調べます。骨代謝関連の測定値（カルシウム、リン、副甲状腺ホルモン値）とアルカリホスファターゼ値との関連を検討することで年齢との統計学的な関連やアルカリホスファターゼが低値の方がいる

かを調べます。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年1月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座であり、研究責任者は甲状腺内分泌学講座 古屋文彦です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座と臨床検査医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

提供は行いません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部甲状腺内分泌学講座 担当：古屋文彦

電話：024-547-1914 FAX：024-547-1916

e-mail：dte@fmu.ac.jp